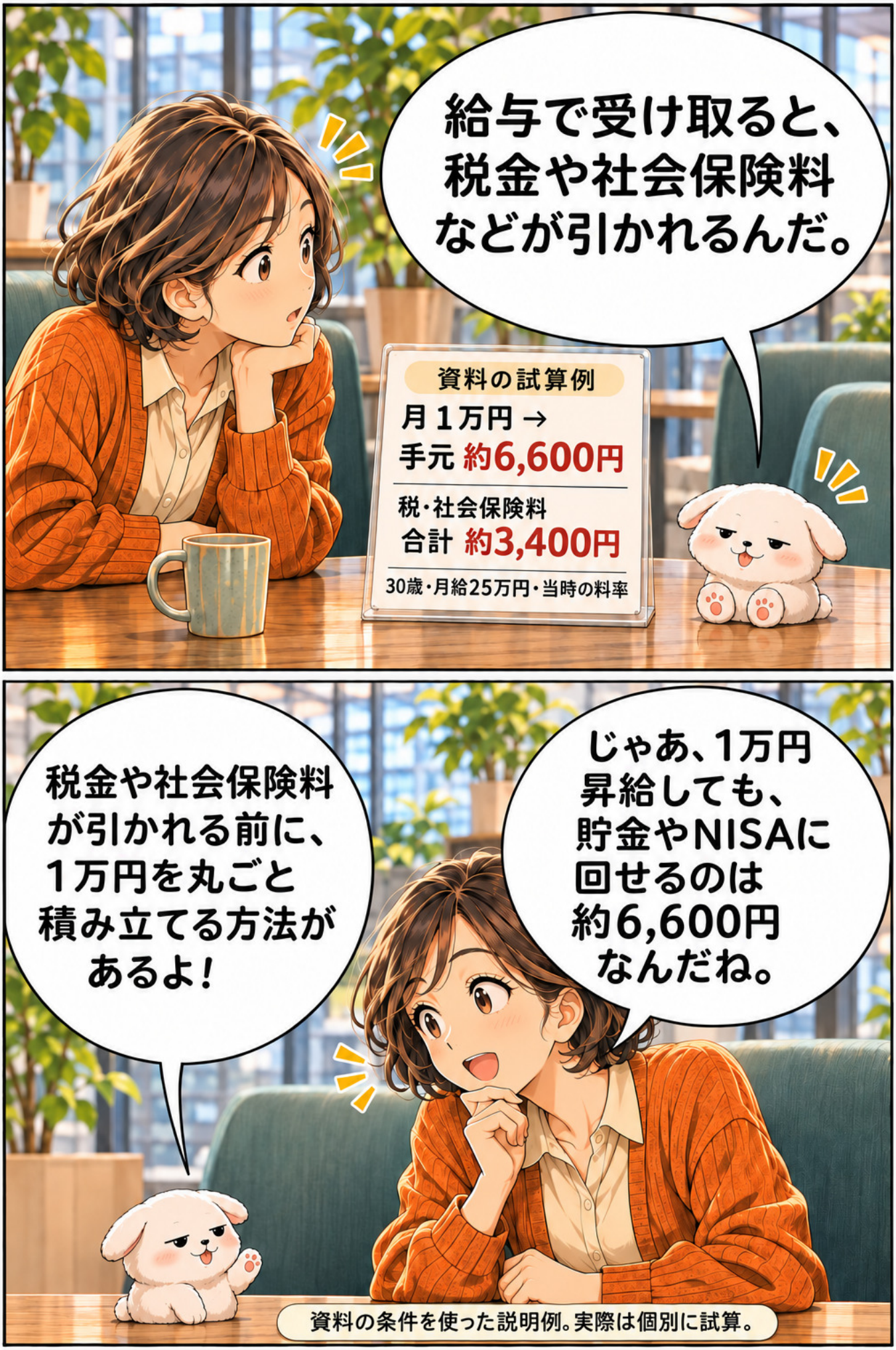
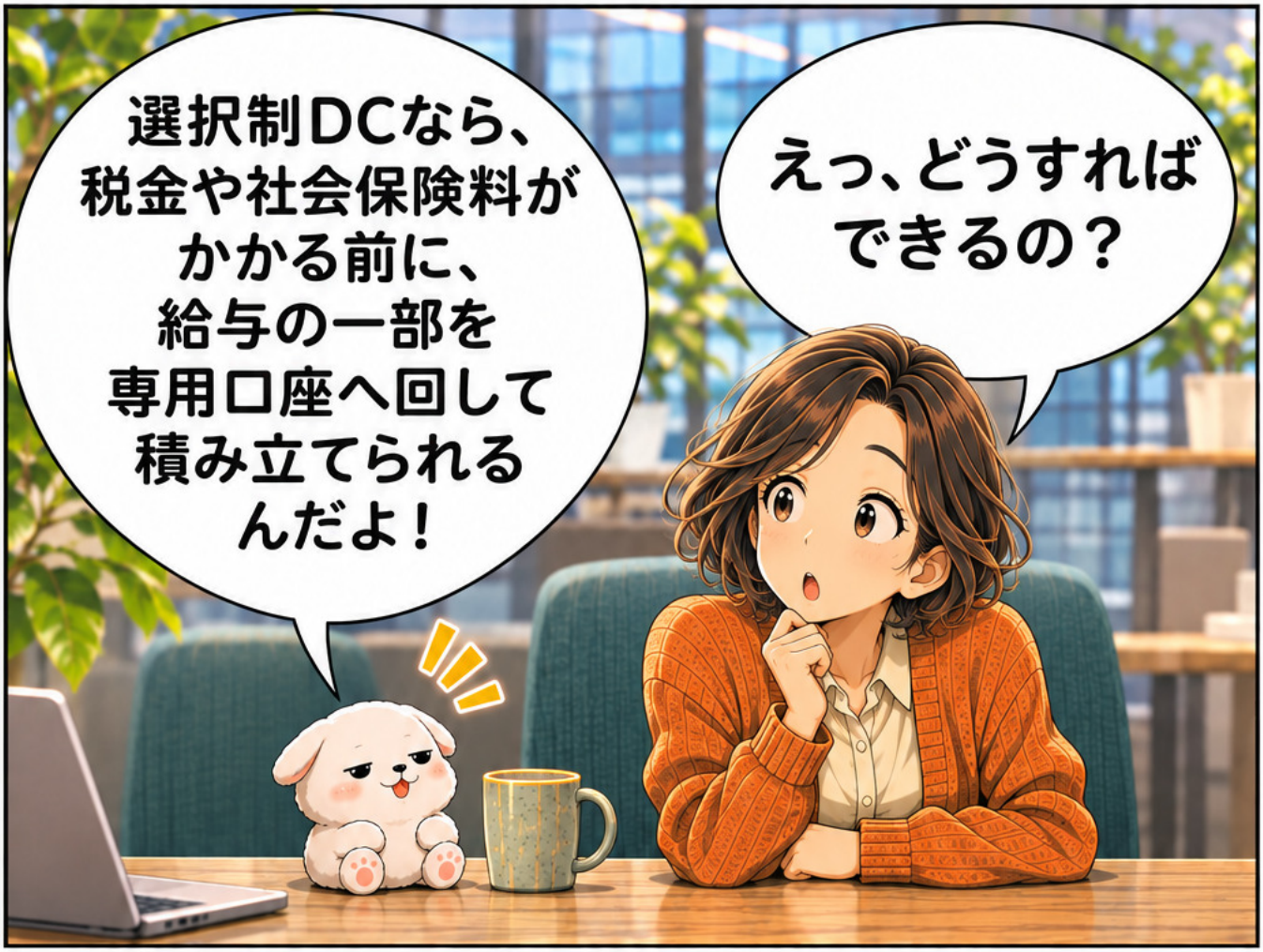

1万円、
昇給した！
貯金に
しようかな。
NISAも
いいな。


えっ、
なんで？
でも、手取りが
丸々1万円
増えるわけじゃ
ないんだよ。


給与で受け取ると、税金や社会保険料などが引かれるんだ。
資料の試算例
月1万円 →
手元 約6,600円
税・社会保険料
合計 約3,400円
30歳・月給25万円・当時の料率
じゃあ、1万円昇給しても、貯金やNISAに回せるのは約6,600円なんだね。
税金や社会保険料が引かれる前に、1万円を丸ごと積み立てる方法があるよ！
資料の条件を使った説明例。実際は個別に試算。

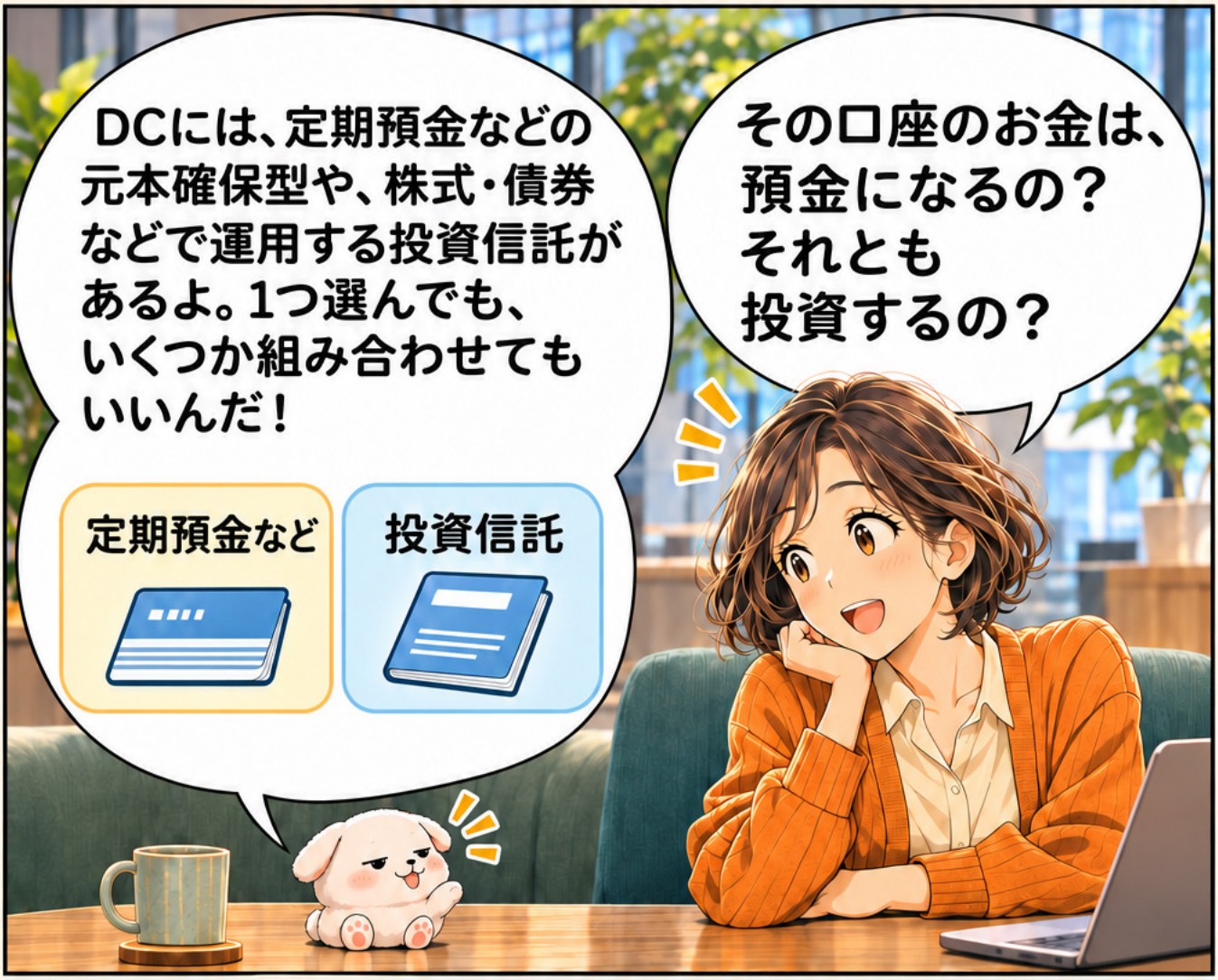
詳しくは説明資料p.5


選択制DCなら、税金や社会保険料がかかる前に、給与の一部を専用口座へ回して積み立てられるんだよ！
えっ、どうすればできるの？

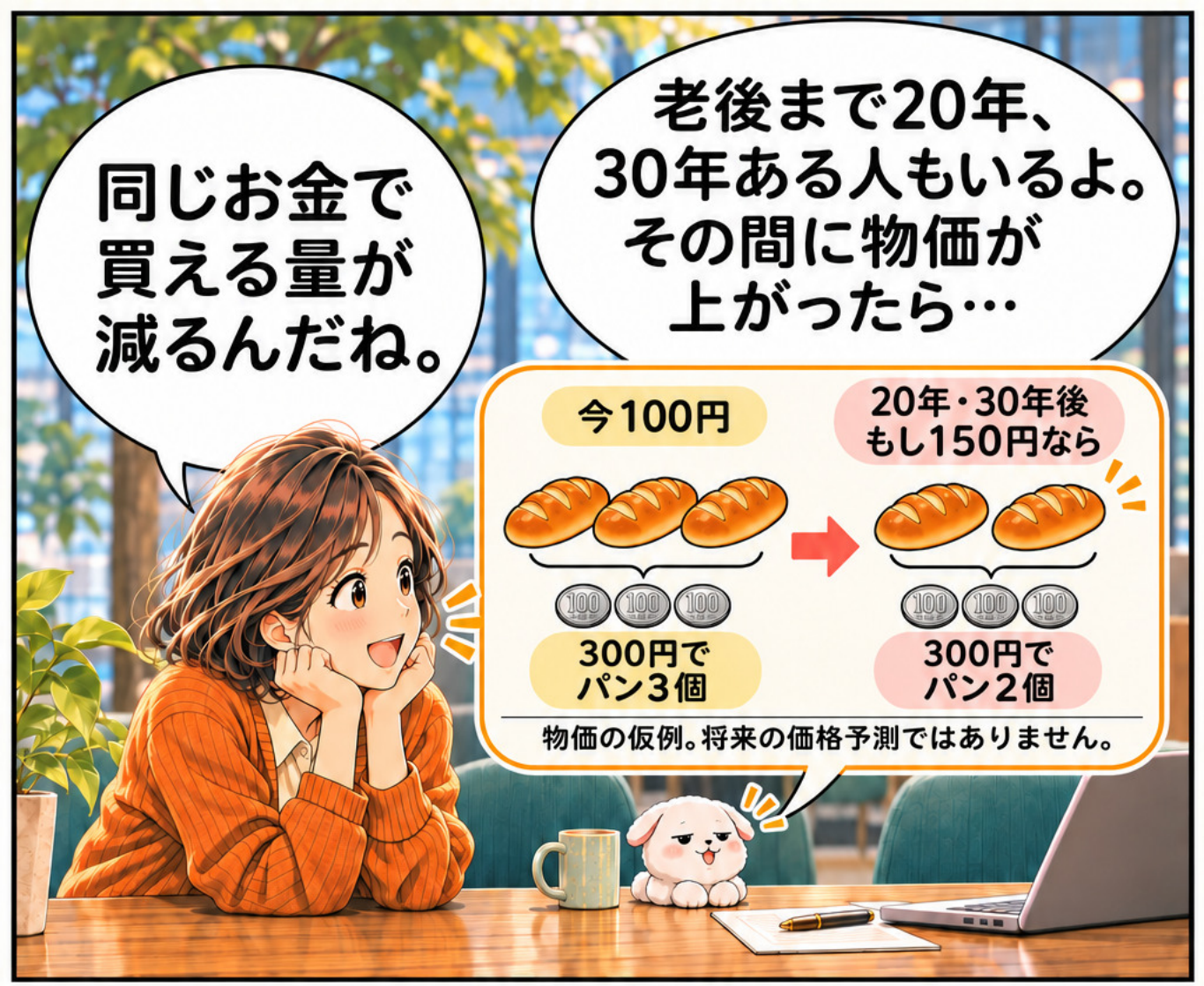

うん。この例では、給与の計算対象は昇給前と同じだよ。
昇給分を、将来の自分に仕送りするんだね。
ほかの条件が同じ設定例。
社保の算定・反映時期に条件あり。
昇給後26万円
DCへ1万円
税・社保の計算対象給与25万円


お金が必要になったら、いつでも引き出せるの？
原則60歳までは引き出せないよ。将来の自分に仕送りするイメージかな。


近いうちに使うお金と、将来のお金は分けるんだね。
そう。今の暮らしとのバランスも大切だよ。


その口座のお金は、預金になるの？それとも投資するの？
DCには、定期預金などの元本確保型や、株式・債券などで運用する投資信託があるよ。1つ選んでも、いくつか組み合わせてもいいんだ！
定期預金など
投資信託


じゃあ預金で老後のお金を貯めようかな。
老後までの時間も考えてみよう。


同じお金で
買える量が
減るんだね。
老後まで20年、
30年ある人もいるよ。
その間に物価が
上がったら…
今100円
300円で
パン3個
20年・30年後
もし150円なら
300円で
パン2個
物価の仮例。将来の価格予測ではありません。


運用って、
ちょっと
怖いな…。
貯める金額
だけでなく、
お金の価値を
守るために
運用も考えて
みよう。
仕組みや
リスクは、
FPの先生に
相談できる
よ。

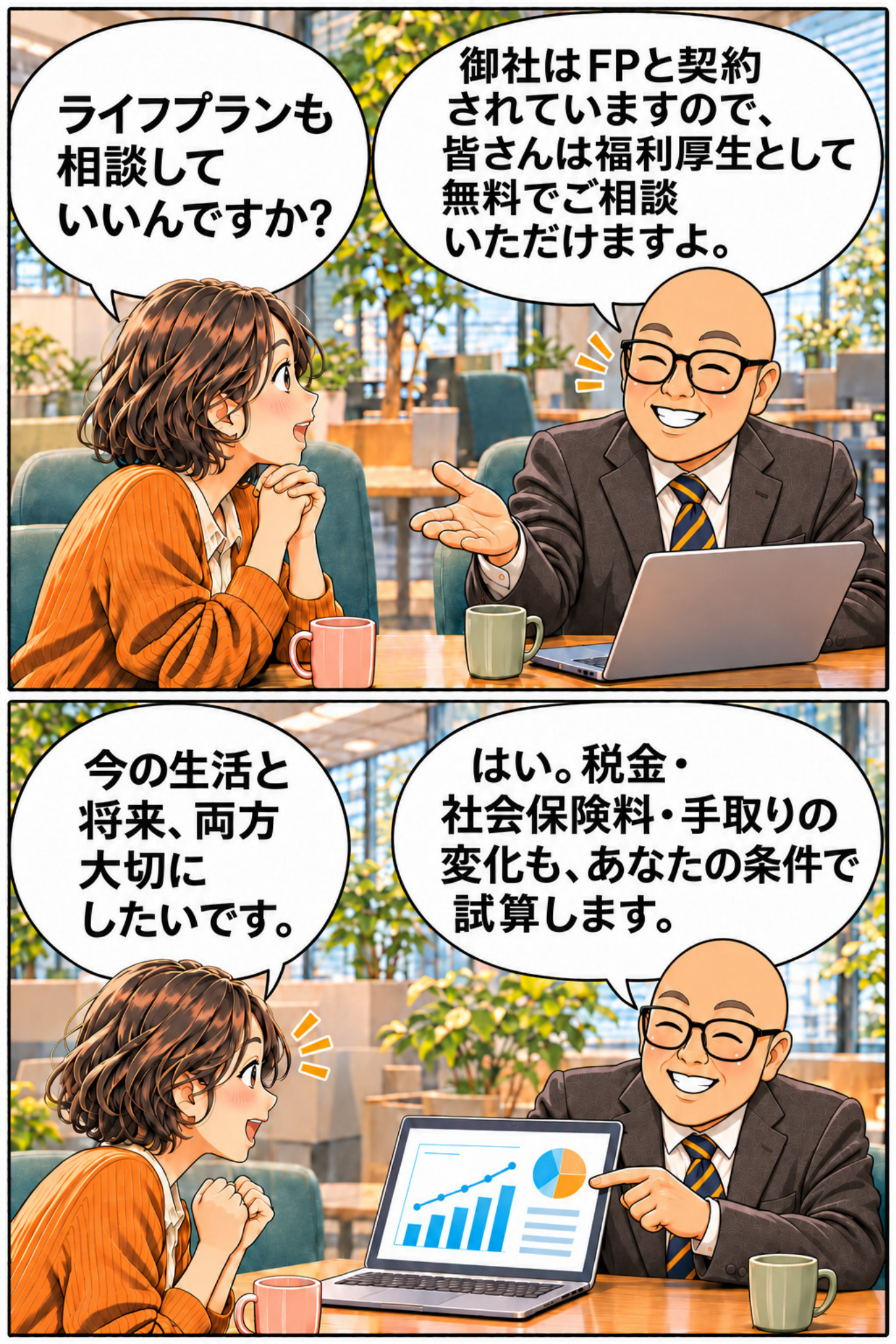

昇給した1万円に、
今のお給料からも
少し足して
積み立てたら
どうなるの？
掛金やお給料に
よっては、
税金や社会保険料の
負担が軽くなる
こともあるよ。
昇給分1万円＋
今の給与から
追加する分

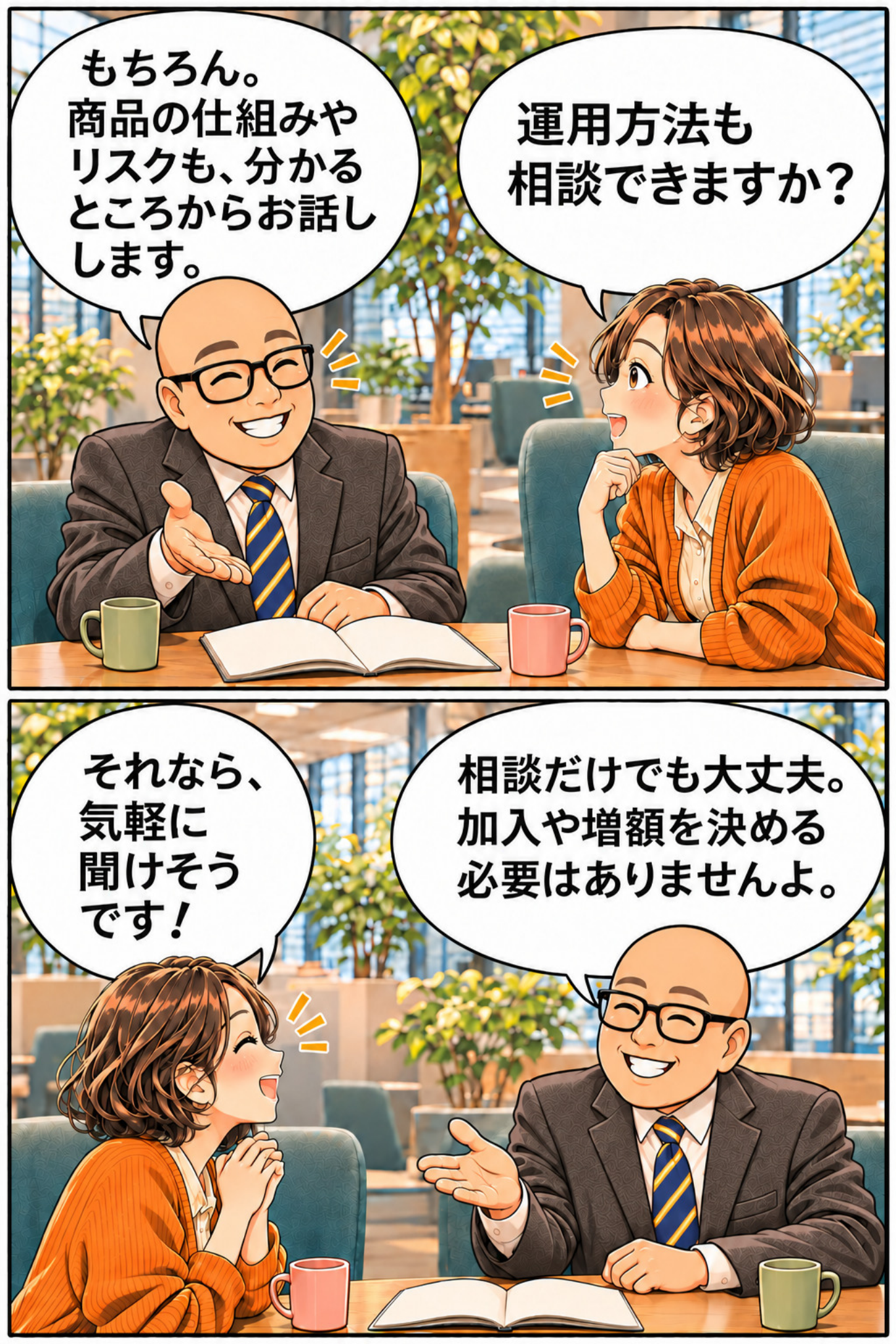

昇給後の同じ給与原資で、追加前と比べる例
じゃあ、
生活費は
きちんと
残して考え
たいね。
ただ、
今のお給料から
積立額を増やすと、
今使える手取りは
少なくなるよ。


税金や社会保険料の負担が軽くなるなら、今のお給料からもう少し積み立ててみようかな
社会保険料は段階で決まるから、掛金を増やせば必ず下がるわけじゃないよ。
少額で変わる人も、増やしても変わらない人もいるんだ。
じゃあ、自分の場合はどうやって調べればいいの？
税金も課税の状況によるし、まずは今の暮らしを大切にしよう。


QRコードで
自分でも試算
できるし、
FPの先生に
一緒に考えて
もらうことも
できるよ


今使うお金と
将来のお金の
バランスも、
ライフプランで
相談できるよ


ライフプランも
相談して
いいんですか？
御社はFPと契約
されていますので、
皆さんは福利厚生として
無料でご相談
いただけますよ。
今の生活と
将来、両方
大切に
したいです。
はい。税金・
社会保険料・手取りの
変化も、あなたの条件で
試算します。


もちろん。
商品の仕組みや
リスクも、分かる
ところからお話し
します。
運用方法も
相談できますか？
それなら、
気軽に
聞けそう
です！
相談だけでも大丈夫。
加入や増額を決める
必要はありませんよ。